

私たちが創る 高山の多文化共生と未来

斐太高等学校二年

梅枝 優那 / 南 侑里 / 和田 寧々 / 新井 雪月 / 北島 実香

多文化共生とは？

国籍や民族などの異なる人々が、
互いの文化的違いを認め合い、
対等な関係を築こうとしながら、
地域社会の構成員として共に生きていくこと

(総務省：多文化共生の推進に関する研究会報告書より)

研究テーマ選択の理由

自分たちの身の回りで外国人移住者をよく見かけることがある。

⇒何か困っていることはあるのだろうか？

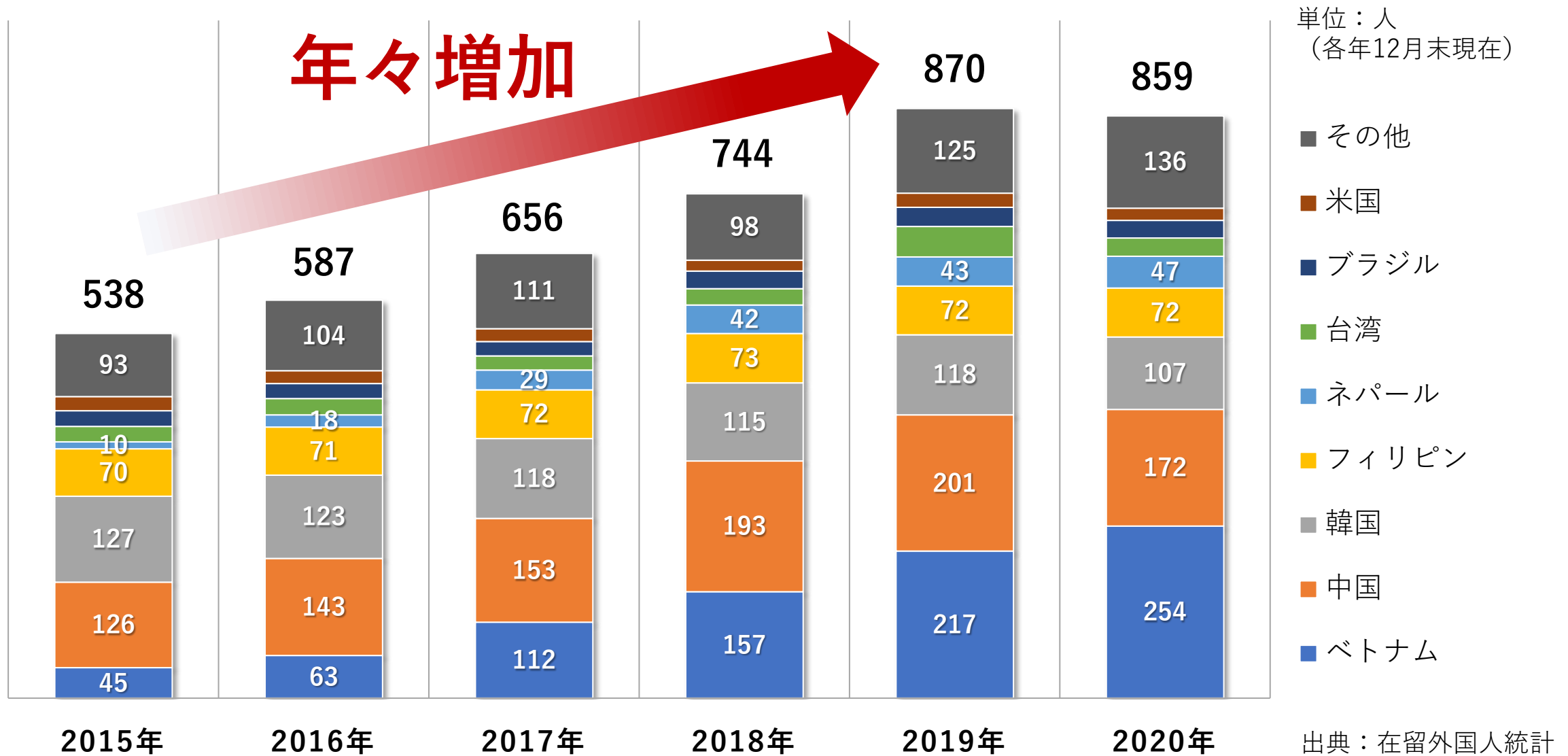
⇒外国人移住者が増えていることで、高山ではどのようなことが起きているのだろうか？

調査方法

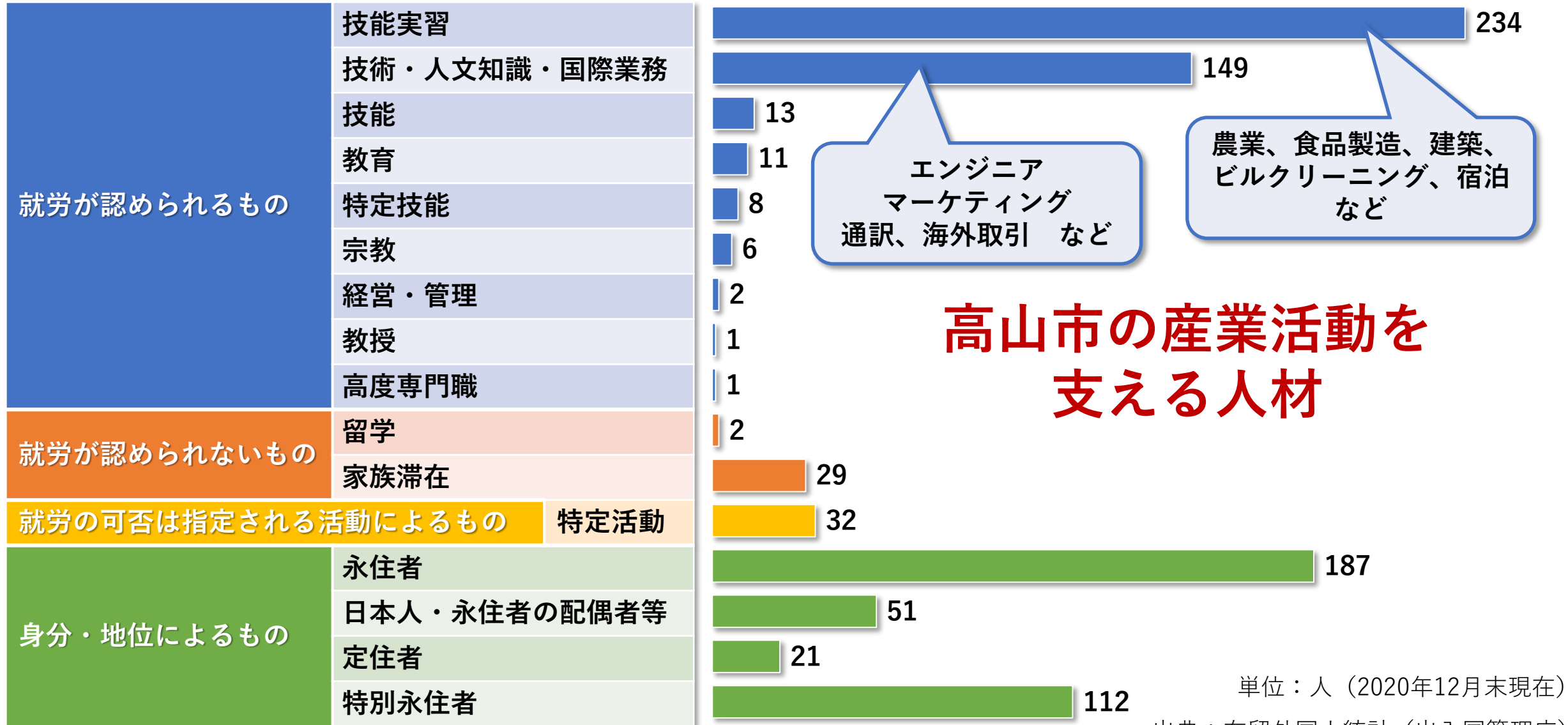
- インターネット
- 関係者から頂いた資料
(文献・アンケート調査結果)
- 講義・インタビュー調査
(行政、多文化共生に取り組んでいる個人・団体、
外国人移住者)

など

高山市の外国人住民数の推移



高山市の外国人住民の在留資格別人数



文化の違いに
困っていることが
あるのでは？



文化の違い

高山市の家庭ごみ分別方法

可燃ごみ 	紙製容器包装 	粗大ごみ 
不燃ごみ 	缶 	使用済小型 電子機器 
プラスチック 製容器包装 	びん / ペット ボトル  	その他の 資源ごみ 

細かくて外国人には分かりにくい、分別が大変

文化の違い

- 電車内での電話OK
- 家族 > 仕事
- 靴を履いたまま生活する
- バスの時刻表がない
- 初対面の人とハグをする



**日本では考えられないようなことが
海外では当たり前になっていることも**

文化の違い

- 高山市のある会社では、外国人従業員が家庭ごみを地域のごみステーションに出さなくてもよいように、会社が家庭ごみを回収・分別して処理を行っている。
- 外国人従業員がごみの分別やごみを出す日のルールを守れていない訳ではない・・・

なぜでしょうか？

外国人従業員が暮らしている地域でのご近所トラブルを回避するため



文化の違い

地域のごみステーションに
ルールを守らないごみが出されると・・・

やっぱり
外国人は・・・

ルールを守って
いるのに・・・

日本人

日本人の偏見に
苦しむことも

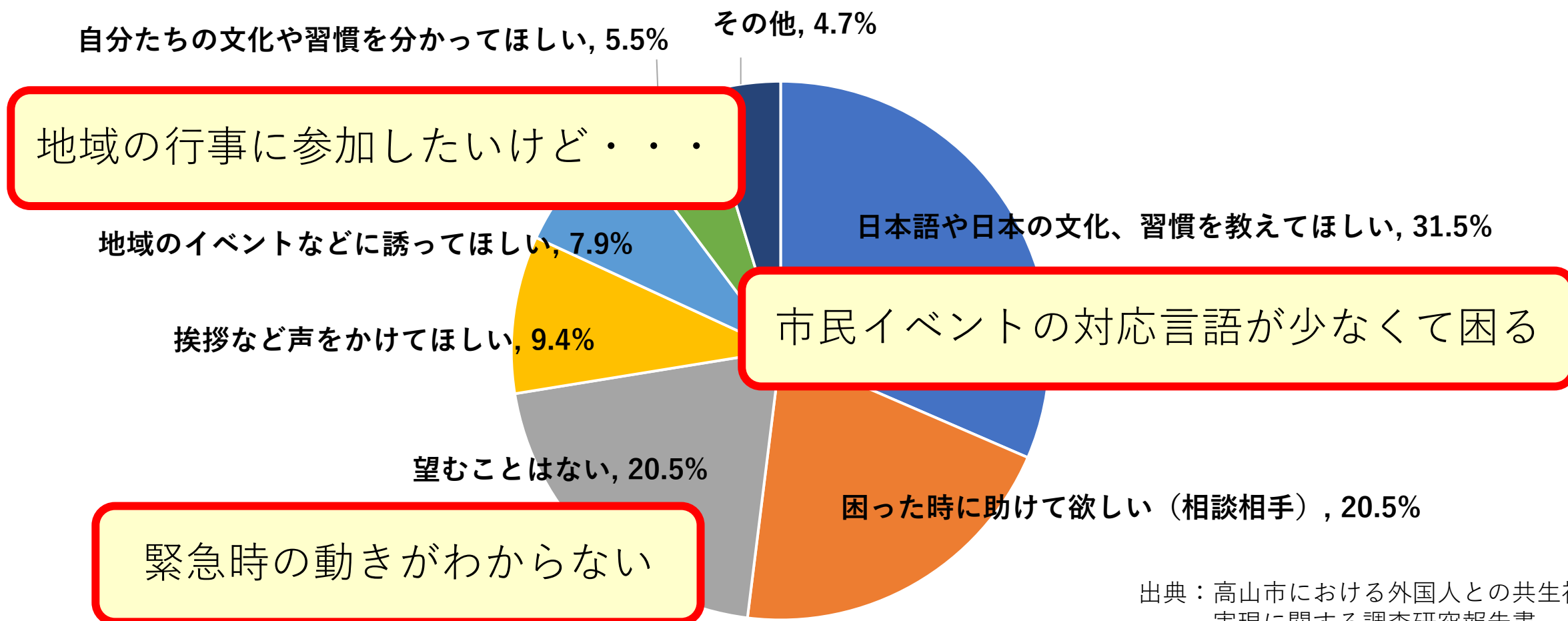


外国人移住者の悩み



言語の壁 / 交流の機会が無い

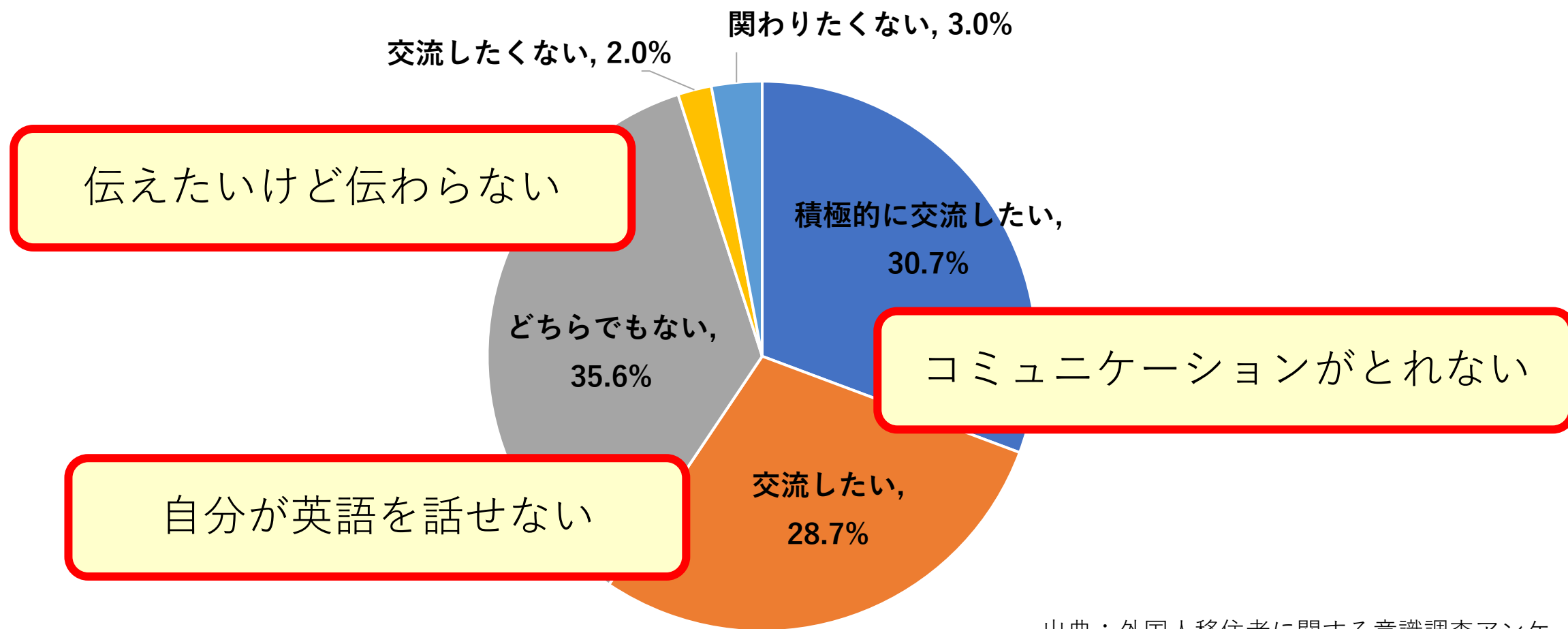
アンケート調査結果：外国人住民が日本人に望むこと (n=127)



出典：高山市における外国人との共生社会
実現に関する調査研究報告書
(飛騨高山大学連携センター)

言語の壁 / 交流の機会が無い

アンケート調査結果：外国人移住者と交流したいと思いますか (n=100)



出典：外国人移住者に関する意識調査アンケート
(Family Planet Japan)

言語の壁 / 交流の機会が無い

日本人も外国人移住者もお互いに関わりたいと思っているが



言語の壁



交流の機会が無い

十分なコミュニケーションがとれない
お互い誤解を生んでしまう

高山市で行われている多文化共生の取り組み

Family planet Japan

○ミッション

高山市が「多文化共生都市」へと発展するため、外国人移住者と地域住民を繋ぐ架け橋となること

○活動内容

- ①外国人移住者支援〔生活相談 / 日本語教室 / 生活情報の発信など〕
- ②異文化理解促進〔イベント / メディア配信(YouTubeなど)〕
- ③調査〔外国人移住者と地域住民へのアンケート) 〕

高山市で行われている多文化共生の取り組み



外国人移住者の
ことや考えを知る
きっかけになる



【どうなる日本!?】外国人：
受け入れ問題 解説～後
編～ 急速な変化に『僕…』
70 回視聴・2 年前



【どうなる日本!?】外国人：
受け入れ問題 解説～前
編～ 知っておくべき『…』
184 回視聴・2 年前



【アダムさん🇦🇺】日本：
は、外国人にとっても住み
やすくなってきている、…
469 回視聴・2 年前



【ウィリアムさん、ヘザー
さん🇺🇸】日本人は外国人
にどう接するべき？
1万 回視聴・2 年前



【マイケルさん🇸🇪】異文
化理解/共生に向け、日本
が出来る事とは？
778 回視聴・2 年前



【シモンさん🇸🇪】移住し
て感じた、日本が抱える壁
とは？
1373 回視聴・2 年前

県内の他都市で行われている多文化共生の取り組み



可児市

外国人住民数が岐阜県内



2位

7,816人 (総人口の7.7%)

(2021年2月1日現在)

県内の他都市で行われている多文化共生の取り組み

可児市に外国人住民が多い理由

- 工場（働く場所）が多い
- 交通の便がよい
- 外国人住民へのサポートが厚い
- 外国人コミュニティが形成されており不安が少ない

県内の他都市で行われている多文化共生の取り組み

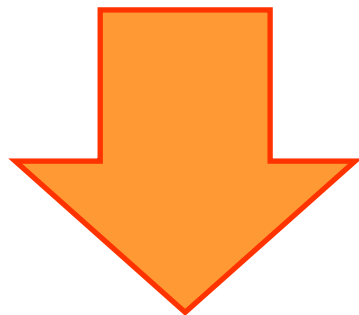
	高山市 (高山市役所・飛騨高山国際協会)	可児市 (NPO法人可児市国際交流協会)
日本語教室	高山市役所で平日開催	<u>多文化共生センター・フレビア</u> <u>で</u> 土日開催
情報提供	Facebook、広報たかやま welcome to Takayama セットの 配付など	<u>多文化共生センター・フレビア</u> <u>の</u> 掲示板、メルマガ、Facebook など
相談窓口	高山市役所海外戦略課	<u>多文化共生センター・フレビア</u>
交流の場	特になし	<u>多文化共生センター・フレビア</u>

行きにくい
参加しにくい

行きやすい
参加しやすい

高山市と可児市の共通の課題

多くの市民が多文化共生の必要性を
十分に認識していない



どうやって市民に知ってもらうか
どうやって市民の興味を引くか

私たちが描く未来の高山市

誰もが互いの文化の違いを
尊重し認め合えるまち

誰もが互いに
支え合えるまち

市民と外国人(移住者・観光客)が
互いにフレンドリーなまち

私たちが描く未来の高山市

誰もが互いの文化の違いを尊重し認め合えるまち

- 文化の違う人が住むという意識
- 互いの文化の違いを知り、認め合う

誰もが互いに支え合えるまち

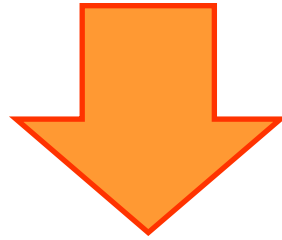
- 市民と外国人移住者が互いに頼れる存在にある

市民と外国人(移住者・観光客)が互いにフレンドリーなまち

- 関わりやすい雰囲気や馴染みやすい雰囲気がある
- 交流しやすい場、交流できる機会がある

私たちの今後の研究課題

- 高山の暮らしや営みにとって、外国人移住者はもはや無くてはならない存在
- 多文化共生社会の実現は、高山の未来にとって必要不可欠



**互いの文化の違いを知るための方法研究
市民に知ってもらうための方法研究 など**

高山市の誰にもやさしいまちづくり

住みよいまち

定住の促進

=

行きよいまち

交流・移住
の促進

高山の活性化

ご清聴ありがとうございました。